



郵便
報知新聞
第六百二十号

長寄縣下長与村山中辺部の所
あるが近來毎夜奇声を發し女
子供を誑し或は田畑を踏荒し杯
する者ありれば若者共談合ひ
或夜篠蔭不々して伺ひし時刻
つに二老狐月を乗じて踊りま
ソレと一度に起り立追取り込
はしめと追廻りしが終に取あ
り出に翌日村中惣かきにて山中
狩尽し其洞を見出し多く獲
物と捉てその周囲を守り二足
共追出し生擒しうら行殺と
味噌汁はして喰つと告めくを或る
老人の説は従ひ立牌して其首
の刑は行へ近頃愉快の事ありし



全錦堂

